

## すみだタブレットの日

1月20日(土)は、『すみだタブレットの日』としてタブレット端末を活用した授業を公開し、185名の方々にご参観いただきました。

1年生(国語)は、同じ漢字でも様々な読み方があるという漢字の特徴を使って文を作り、互いに見せ合い共有するために活用しました。

2年生(国語)は、ノートとして記録したり、あらかじめ作成したメモを画面の中で順序を入れ替えながら作文の構成づくりをしたりするために活用しました。

3年生(図工)は、たくさんの絵画を自分達の視点で仲間分けをする授業でした。一人でじっくりと絵画を眺めて味わうとともに、拡大することを通してより細部まで鑑賞できるように活用しました。

4年生(少人数算数)は、分割されたケーキを比較することを通して、分数の大きさを視覚的に分かりやすく捉えるために活用しました。

5年生(社会)と6年生(算数)は、自分の意見をロイロノートに記録し、友達の意見と共有・比較・考察するために活用しました。



## 『認知症ってなんだろう?』



1月20日(土)に、6年生対象の認知症に関する出前授業を行いました。認知症について正しく理解するとともに、自分たちにできる手助けは何かを考える学習でした。(本校HP『学校生活の様子』をご参照ください。)

墨田区では墨田区学校支援ネットワーク事業として、幅広い分野での出前授業を提供しており、学校側が学習の目的に合わせて選択できるようになっています。

地域や保護者の皆様にゲストティーチャーとして来ていただく授業とともに、その道のプロ(深く携わっている先輩)から学ぶ授業も引き続き活用してまいります。